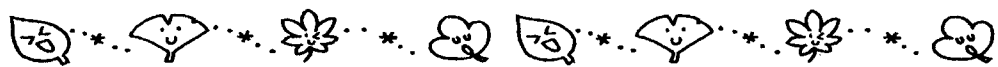


《みんななかよし》

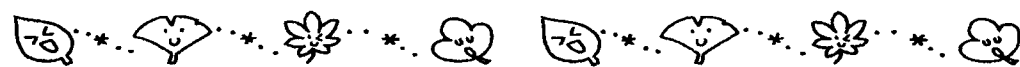
★「子育てひろば」や「なかよしひろば」では、安全のため生後1か月を過ぎた未就園児のお子様を参加対象としています。★

※参加費は無料です。

★お茶の時間がありますので、水筒をお持ちください。



★子育てひろば★



絵本を読んで☆

11月5日(火)

時間) 10:00~11:30

場所) ひれふりランド1階・和室



大型絵本の読み聞かせをします。その他にも、いろいろな種類の絵本を親子でゆっくり見ながら、おはなしの世界を楽しんでみませんか。

楽器を鳴らしてみよう♪

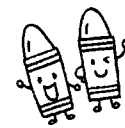
11月12日(火)

時間) 10:00~11:30

場所) 浜玉町農村環境改善センター
(浜玉町五反田唐津市立玉島小学校の隣)



カスタネット、タンバリン、鈴などの楽器に触れ、いろいろな音を鳴らしてみませんか。自由に音を鳴らし、簡単なリズムあそびもみんなで行いましょう。



はしき絵に挑戦しよう

11月19日(火)

時間) 10:00~11:30

場所) ひれふりランド1階・和室



クレヨンで自由になぐり描きをした上に絵の具を塗っていくと…あれれ、不思議?! 描いた絵が浮き出てくる変化を楽しんでみましょう。

ままごとあそびをしよう

11月26日(火)

時間) 10:00~11:30

場所) 浜玉町農村環境改善センター
(浜玉町五反田唐津市立玉島小学校の隣)



フライパンや皿、レンジ、食べ物などのままごとセットを使ってあそびましょう。あそびながら、簡単な言葉のやりとりも親子で楽しめるといいですね。

♪ 保育園にあそびにきませんか♪



※予約はいりません。

●なかよしひろば●

☆「子育てひろば」以外の毎週月・水~金曜日 10時~15時、火曜日 13時30分~16時30分、土曜日 8時30分~13時30分まで保育園のなかよしルームや園庭であそんだり、保育園にあるおもちゃや遊具を利用してあそびます。
★毎日開催していますので、どうぞご利用ください。

●園庭開放●

☆月~金曜日 10時~15時まで行っています。
“保育園の固定遊具であそばせたい!”とっしやる保護者の方、ご遠慮なくあそびにおいでください。

●子育て相談●

☆月~金曜日の9時~17時、土曜日の9時~14時まで開設していますので、ご遠慮なく電話で相談されてください。

おねがい

☆悪天候や感染症の状況によっては、内容の変更等があるかもしれません。詳細は「双葉保育園ホームページ」に掲載いたしますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

©双葉保育園ホームページ
<http://www.futabahoikuen.jp/>



〈いずれも問い合わせ先: 双葉保育園(担当: 岡崎) 浜玉町浜崎 TEL56-8385〉



インフルエンザ・かぜの季節に備えよう



空気が乾燥して、寒さもだんだん増してくるこれからの時期は、インフルエンザが流行します。また、かぜにかかる人も多くなります。予防のためには外出後や食事の前などに手洗い、うがいを心がけることが大切です。

◆インフルエンザ◆

【症状】

ごく短い潜伏期間の後に、発熱、悪寒、全身のだるさ、筋肉痛などが見られます。
38~40℃の高熱が出て、3~7日間続きます。腹痛や嘔吐・下痢が見られる時もあります。発症後、数日たった頃から咳や鼻水がひどくなって気管支炎を発症することもあります。



おもに流行するのはA型とB型です。感染力が強く、集団発生します。

【家庭でのケア】

5~7日間で自然に治ります。しかし、発症から48時間以内に抗インフルエンザ薬を使うと、発熱期間を約1日短くすることができます。高熱や下痢などが続くと脱水を引き起こしやすくなるので、こまめな水分補給を心がけましょう。



※保育園、幼稚園などに通園している場合、感染後は、必ず医師の診断を受けて「発症後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまで出席停止とする」を守りましょう。

☆予防接種は13歳未満は2回の接種がすすめられています。流行する時期をふまえて、早めに受けておきましょう。

◆かぜ症候群◆

【症状】

鼻水、鼻づまり、咳がおもな症状です。また、発熱をとまなうこともあります。そのほかにも嘔吐や腹痛、下痢などを起こす場合もあります。

いろいろな病原体によって、鼻やのどなどの上気道に生ずる炎症性の疾患です。

【家庭でのケア】

空気が乾燥する時期なので、加湿をします。また、咳やくしゃみが出る場合には、マスクを着用しましょう。

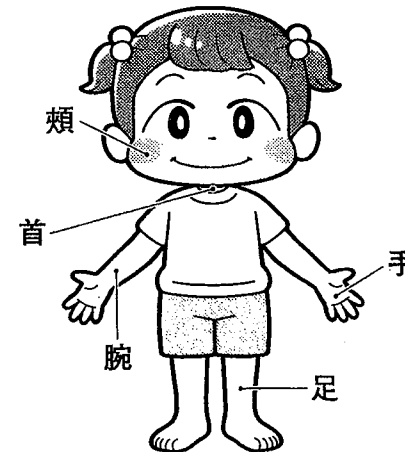


子どものスキンケア



空気が乾燥すると皮膚も乾燥しやすくなります。幼児は皮膚が薄くて水分が少ないため、おとなよりも乾燥しやすく、皮膚の乾燥はかゆみの主な原因にもなります。皮膚トラブルを予防するためにも、保湿を心がけましょう。

【乾燥しやすい部位】



幼児は皮膚が薄く、保水力も弱いいため乾燥しやすいです。また、皮膚は乾燥すると角質層がめくれて、バリアー機能が低下してしまうため、異物が入りやすい状態になります。
乾燥しやすい部位は、頬、首、腕、手、足などの外気にさらされるところです。これからの部位を中心に、保湿剤をぬりましょう。また、乳児の場合には、全身を保湿するようにしましょう。

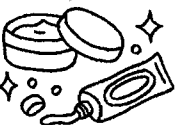


【唇の乾燥と周辺の肌荒れ】

唇は皮膚が薄く、皮脂も少ないため、乾燥しやすく、少しの刺激でも炎症を起こしてしまいます。また、舌でなめる、歯で唇をこする、上唇と下唇を押しあわせるなどの動作は唇の荒れにつながります。そうした行動が子どもに見られる場合は、注意を促しましょう。また、乾燥しないように、白色ワセリンなどを塗り、保湿を心がけましょう。



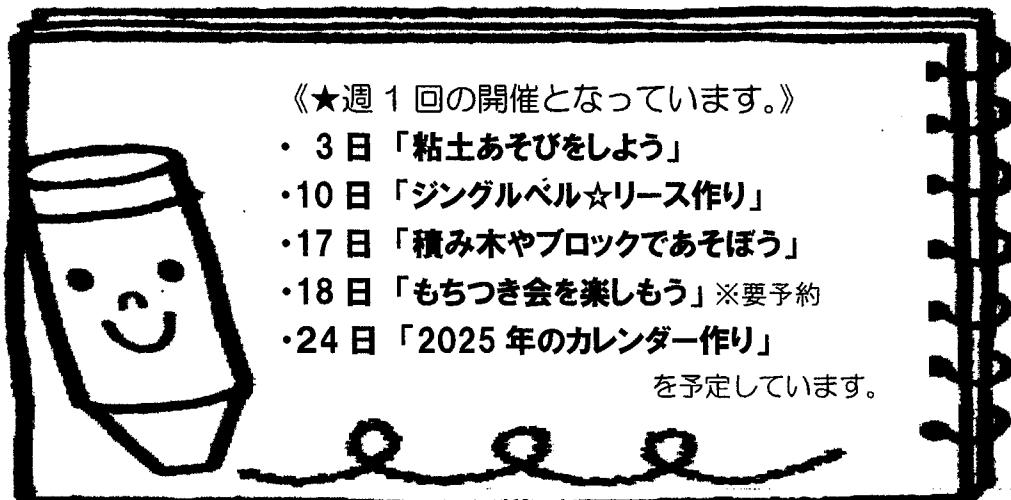
乾燥対策！朝と風呂上りに保湿を



乾燥対策には、こまめな保湿が欠かせません。朝の着替えや風呂上りのタイミングで保湿剤を塗るように決めておくと、1日2回は必ず塗る機会をつくることができます。保湿剤は市販のものでもよいものがあるので、子どもの肌に合ったものを選んでください。

- ★風呂から上がった後にはやわらかいタオルでやさしく水分を拭き取ります。その後、速やかに保湿剤を塗るようにしましょう。(入浴から5分以内が目安です。)
- ★寒くなると、クリームや軟こうは固くなります。かたいままでは、皮膚にダメージを与えることもあります。塗る前に手のひらや甲にクリームなどにとって、温めてやわらかくしてから塗りましょう。

★12月の子育てひろばの予定★



《★週1回の開催となっています。》

- ・3日「粘土あそびをしよう」
- ・10日「ジングルベル☆リース作り」
- ・17日「積み木やブロックであそぼう」
- ・18日「もちつき会を楽しもう」※要予約
- ・24日「2025年のカレンダー作り」

を予定しています。

(株)少年写真新聞社発行 2024年「ほけん ニュース 11月号(第489号付録)」より参照

発行:令和6年10月27日 双葉保育園(担当:岡崎) 浜五町浜崎 392-2 TEL56-8385